

第33回 Smart Wellness City 首長研究会 アジェンダ

全体テーマ：未来に向けたSWC政策

主催 Smart Wellness City 首長研究会

共催 筑波大学スマートウエルネスシティ政策開発研究センター/後援 (一社)スマートウエルネスコミュニティ協議会

会場 筑波大学東京キャンパス文京校舎 B1 階 多目的講義室 (丸ノ内線茗荷谷駅徒歩3分) / ハイブリッド開催 zoom

日時 2025年10月27日(月) 11時00分～17時45分 (受付開始 10時30分) / ナイトサイエンス 18時15分～

2025年10月28日(火) 9時30分～12時10分 (受付開始 9時15分)

【1日目】 10月27日(月)

10:30～ 受付 / zoom 接続開始 (10:45～)

11:00～11:20 **会長挨拶** 豊岡武士 静岡県三島市長
来賓挨拶 荒井広幸 元内閣官房参与、筑波大学 客員教授
初参加首長の自己紹介 千葉県白子町、北海道中札内村、広島県福山市

11:20～11:50 **基調講演①** (発表 30分)
健康から健康への政策転換のポイント 久野譜也 筑波大学大学院 人間総合科学学術院 教授

11:50～12:15 **解説** (発表 15分・質疑応答 10分)
自治体における生成AIの活用 宮田真一 つくばウエルネスリサーチ 常務執行役員

12:15～13:05 **昼食休憩** (お弁当)

13:05～15:00 **シークレットプログラム** 普天間かおり

スペシャルセッション < 社会をWell-beingにするための方向性 > (記者会見 100分)

オープニングトーク「世の中ちょっと良くする部」のローンチ宣言 (10分)

久野譜也 内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) プログラムディレクター

セッション① 中小企業を元気にする女性の健康と働きやすさを基盤としたWell-being 経営

(発表各 10分・質疑応答 5分)

なぜ大学が女性を核としたWell-being 経営を推進するのか

久野譜也 筑波大学大学院 人間総合科学学術院 教授

なぜ地方銀行が大学と連携し中小企業経営者と共に取り組むのか

長堀和正 武蔵野銀行 取締役頭取

セッション② 中高生の世の中ちょっとよくする部活動から首長への提言

一女性の健康と働きやすさと人生100年時代に向けた提言一

なぜSIPが取り組むのか 久野譜也 内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) PD

なぜ玉川学園が取り組むのか 小原芳明 学校法人玉川学園 理事長・学園長

高校生からの提言 竹内優希菜 わたしたちの未来会議 玉川学園生徒代表

小嶋唯愛 わたしたちの未来会議 玉川学園生徒代表

意見交換会 トークセッション 世の中をちょっと良くするには? (20分)

ファシリテーター (久野譜也 内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) PD)

×

玉川学園 (小原芳明 学校法人玉川学園 理事長・学園長、生徒代表 1名)

×

自治体首長 (豊岡武士 静岡県三島市長、川田翔子 京都府八幡市長)

×

武蔵野銀行 (磯中克哉 執行役員 総合企画部長)

質疑応答 (首長/記者)

フォトセッション (10分)

- 15:00～15:20 休憩 (20分)
- 15:20～15:50 **基調講演②** (発表20分・質疑応答10分)
都市を巡る社会変化に先んじるこれからのまちづくり
齋藤良太 国土交通省 都市局 都市計画課長
- 15:50～16:30 **SIPの成果報告** (発表30分・質疑応答10分)
2年間のMom Upに関わった経験から考えた母子保健事業のあり方を考える
塚尾晶子 つくばウエルネスリサーチ 取締役副社長
古山奈穂美 千葉県白子町 健康福祉課健康づくり係 係長
- 16:30～16:40 休憩 (10分)
- 16:40～17:45 **パネルディスカッション①** (発表各15分・総合ディスカッション35分)
< 自治体政策における若年及び子育て女性におけるプレコンプレッショナ・妊産婦の健康政策推進のポイント >
母子保健政策からみたポイント (仮)
田中彰子 こども家庭庁 成育局母子保健課 課長
若年女性のスポーツ実施を増やす取組と今後の方向性
中村宇一 スポーツ庁 健康スポーツ課長
(パネルのみ参加) 塚尾晶子 つくばウエルネスリサーチ 取締役副社長
- 18:30～20:30 **ナイトサイエンス(懇親会)** 首長会場 飯田橋 (移動約15分)
- 18:15～20:15 **ナイトサイエンス(懇親会)** 職員会場 茗荷谷 (徒歩2分)

【2日目】10月28日(火)

- 9:15～ 受付 / 接続開始
- 9:30～9:50 **講演①** (発表15分・質疑応答5分)
高齢者と遠隔家族をつなぐデジタル同居サービスによる健康寿命延伸策
山岡 勝 パナソニックホールディングス 事業開発室 スマートエイジングケア部 部長
- 9:50～10:10 **講演②** (発表15分・質疑応答5分)
働き世代の健康習慣の見直しおよび生産性向上を目指す施策
出口直幸 大塚製薬 ニュートラシューティカルズ事業部 新規事業開発部 課長
- 10:10～10:25 休憩 (15分)
- 10:25～11:40 **パネルディスカッション②** (発表各15分・総合ディスカッション30分)
< 健康都市のための地域交通のこれからの政策の方向性 >
新たなコミュニティの場となるモビリティハブの推進を (仮)
安藤 章 日建設計総合研究所 役員・主席研究員
日常的な外出・交流の重要性と移動の課題～SIPと多摩市の挑戦～
青木由行 不動産適正取引推進機構 理事長 筑波大学 SWC 政策開発研究センターアドバイザー
第3期 SIP「包摂的コミュニティプラットフォームの構築」SPD
「ウォークابل」で街も人も健康に
高濱康亘 国土交通省都市局街路交通施設課 街路交通施設安全対策官
- 11:40～11:55 **次回開催地の紹介** (発表15分) 稲田 亮 新潟県見附市長
- 11:55～12:10 **33回の成果と34回への課題整理** 久野譜也 筑波大学大学院 教授
クロージング 豊岡武士 静岡県三島市長